みやこのじょう健やか親子２１計画（第２次）最終評価報告

こども部こども家庭課

１、最終評価の背景と目的

2024（令和6）年度を目標年度とする「みやこのじょう健やか親子21計画（第2次）」が計画策定から10年目を迎えました。４つの基本的な方向性別における目標達成への進捗状況について、最終評価を行いました。

この最終評価では、策定時及び中間評価時に設定された目標について、目標の達成状況や関連する取組状況を評価します。

２、最終評価の基本的な考え方

最終評価では、「人口動態調査」、2017（平成 29）年度に実施した「みやこのじょう健やか親子 21 計画の中間評価に向けてのアンケート結果」から得られたデータをもとに最終値を設定しました。ただし、健康診査等の結果は国・県との比較を行うため、2022（令和４）年度または 2023（令和５）年度のデータを用いて、各方向性における課題について策定時の値との比較を行いました。また、2024（令和６）年度のデータについても一部追加しました。

３、計画の期間

本計画は、目標年度を令和６年度とし、期間を平成 27 年度から令和６年度の 10 年間としています。

４、評価

第２次計画で策定した目標項目ごとの評価指標にかかる目標値と実績値の比較結果は以下の通りです

＜評価区分＞

A:目標値に達した　B:目標値に達してないが改善傾向にある　C:策定時とほぼ同じ

D:策定時より悪化している　　E:策定時・中間値がないため評価不可

１【学童期、思春期の子どもたちの心とからだのすこやかな成長のための支援】

■指標(具体的な数値目標)

目標項目		策定時	目標値	実績値	評価
悩みを相談できる人がいる割合を増やす	小学生	79.7%	85%	81.8%	B
	中学生	76.5%	85%	86.8%	A
	高校生	80.0%	85%	85.7%	A
薬物乱用の有害性について正確に知っている人の割合を増やす	中学３年生	82.9%	90%	88.5%	B
避妊の方法を知っている人の割合を増やす	中学３年生	44.8%	80%	55.7%	C

（資料：みやこのじょう健康づくり計画２１（第２次）等評価アンケート）

２【安心して妊娠・出産・産後を迎えるための支援】

■指標(具体的な数値目標)

目標項目		策定時値	目標値	実績値	評価
相談する相手がいる人の割合を増やす	妊娠期	94.7%	96%	95.4%	B
	子育て期	93.8%	96%	93.4%	C
産後、助産師や保健師等からの指導・ケアに満足している人の割合の増加		―	80%	84.0%	A
乳児家庭全戸訪問事業の訪問率を増やす		81.2%	90%	91.5%	A
乳幼児健診の受診率を増やす	乳児健診	―	95%	93.1%	B
	１歳６か月児健診	90.6%	96%	93.2%	B
	３歳児健診	80.3%	94%	89.2%	B
乳幼児健診未受診者の現状把握を行う		―	95%	80.6%	E
児童相談所や市町村への通告義務を知っている人の割合を増やす		―	85%	81.7%	E

（資料：親と子の健康調査度アンケート）

（資料：みやこのじょう健康づくり計画２１（第２次）等評価アンケート）

（資料：母子保健事業実績）

３【育てにくさを感じる親に寄り添う支援】

■指標(具体的な数値目標)

目標項目	中間値	目標値	実績値	評価
育てにくさを感じたときに対処できる親の割合を増やす	57.7%	80%	74.4%	B
子育てがつらいと感じる親の割合を減らす	38.8%	30%	28.7%	A
子どもの社会性の発達過程を知っている親の割合を増やす	75.2%	78%	75.4%	C

※中間評価（平成３０年度に項目追加）

（資料：みやこのじょう健康づくり計画２１（第２次）等評価アンケート）

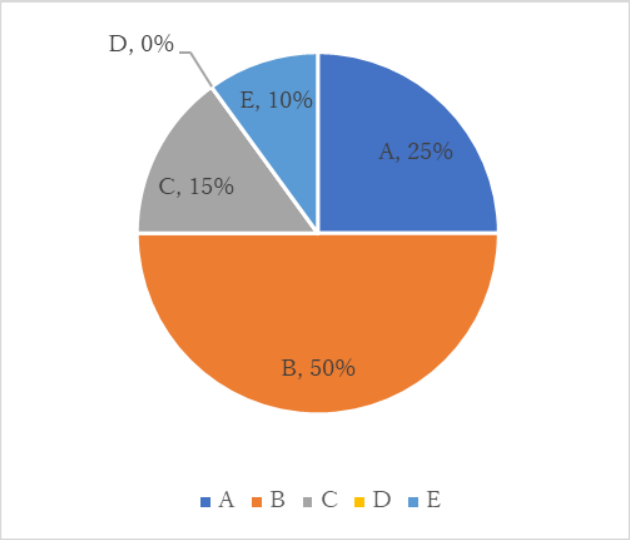
４【子どもの健やかな成長を見守り支える地域づくりのための支援】

■指標(具体的な数値目標)

目標項目	策定時	中間値	目標値	実績値	評価
この地域で子育てをしたいと思う人の割合を増やす	―	92.7%	95%	92.3%	B
子育て支援機関を利用している人の割合を増やす	41.0%	53.1%	70%	60.1%	B
母子保健推進員の活動を知っている妊娠中及び乳幼児を持つ親の割合を増やす	50.0%	57.3%	80%	71%	B

（資料：みやこのじょう健康づくり計画２１（第２次）等評価アンケート）

策定時の値と直近値を比較	項目数	構成比
A、目標に達した	5	25%
B、目標値に達していないが改善傾向にある	10	50%
C、策定時とほぼ同じ	3	15%
D、策定時より悪化している	0	0%
E、策定時・中間値がないため評価不可	2	10%



５、評価

全体的な目標の達成は、達成した：25%、目標値に達していないが、改善傾向にある：50%という結果でした。目標策定時に比べて、「子育てがつらいと感じることがある」という割合は、28．7%となり、目標値である30%を下回って達成することができました。

育児不安やストレスを感じる親・家族に寄り添う支援は今後も継続して必要であることから、第2次計画で達成できなかった項目はもとより、達成した項目でもより高い目標の達成を目指し、施策をこども計画に活かしていきます。

令和６年度実績値

２【安心して妊娠・出産・産後を迎えるための支援】

目標項目		策定時値	目標値	R6 実績値	評価
産後、助産師や保健師等からの指導・ケアに満足している人の割合の増加		―	80%	85.6%	A
乳児家庭全戸訪問事業の訪問率を増やす		81.2%	90%	88.3%	B
乳幼児健診の受診率を増やす	乳児健診	―	95%	92.8%	B
	１歳６か月児健診	90.6%	96%	94.5%	B
	３歳児健診	80.3%	94%	91.1%	B

３【育てにくさを感じる親に寄り添う支援】

目標項目	中間値	目標値	R6 実績値	評価
育てにくさを感じたときに対処できる親の割合を増やす	57.7%	80%	79.1%	B
子どもの社会性の発達過程を知っている親の割合を増やす	75.2%	78%	94.2%	A

４【子どもの健やかな成長を見守り支える地域づくりのための支援】

目標項目	中間値	目標値	R6 実績値	評価
この地域で子育てをしたいと思う人の割合を増やす	92.7%	95%	98.9%	A

資料:みやこのじょう健康づくり計画２１(第２次)等評価アンケートにつきましては、健康課と共同で実施しており、令和６年度は実施していないため、資料：親と子の健康度調査アンケート及び母子保健事業実績を掲載します。